

開催報告

出張講座

これからの時代の企業戦略&新しい従業員支援の形

とも家事セミナー

栃木県では、女性偏重となりがちな家事を男性もともに担い女性活躍の大きな推進力となるよう、家事啓発講座及び家事講座を実施。家族・夫婦をひとつのチームとして、初心者男性でも家事に積極的に楽しく取り組めるように実践も含めた内容となっており、参加者が和気あいあいと意欲的に取り組む様子がみられた。

開催情報

※ 複数企業から集まり、集合型にて開催

講師：伏木 須巴江氏（料理研究家）

会場：明神下集会場(日光市)



～料理編～

第1部：家事啓発セミナー（10分）

・家事分担の必要性(社会的背景)

※1部のみ 株式会社ワークエントリー 皆川 担当

第2部：お料理セミナー座学編（20分）

・おいしく時間節約のお料理のコツ

第3部：お料理セミナー実践編（60分）

・お手軽カップショートケーキ

・いちごサンタづくり

講座開催

12月22日(日) 11:00～12:30 参加者:15人



第1部では、テキストをみながら日本の男性の家事・育児時間の現状や、とも家事の必要性の説明。データとして現状を知ることで、女性の負担が多い状況に参加者も驚く様子があり、「改めて男女ともに家事を負担していくことの大切さを感じる事ができた」と感想もあげられた。

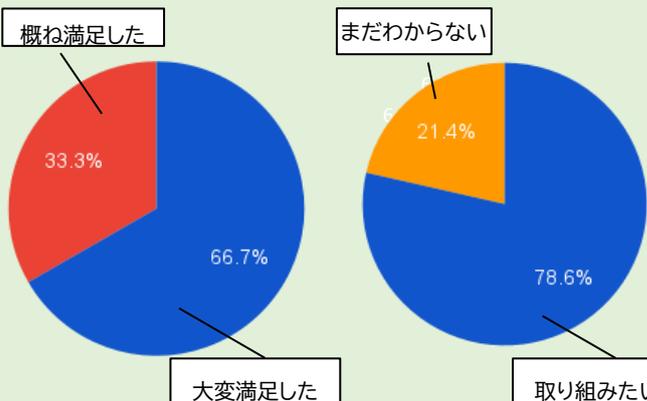
第2部では、今回は、休日の開催ということもあり、家族での参加もあったため、家族に喜んでもらう事も家事をこなす上で、大切なポイントとして伝え、子どもも喜ぶデザートメニューを作った。

子どもと一緒に作ることで、子どもとのコミュニケーションもとりながら進められていた。「親子で家事を一緒にやることで、家族のコミュニケーションにもつながることも感じられた」という参加者の声もあり、家庭でも積極的に実践したいと感じてもらえる有意義な時間となった。

アンケート結果(一部抜粋)

1. 講座の満足度

2. 家事分担に取り組みたいか



参加者の声

- ・講座を通して、やってくれていることが当たり前ではないことに気づいた。
- ・手抜きではなく「手間抜き」の意識と知って、やってみようという意欲が高まった。手間抜きで楽しくやりたい。
- ・自分も家事に関わることで、妻との会話も増えそう。
- ・身近なもので、子どもが喜ぶデザートを簡単に作れることがわかったので、家でもやってみたい。
- ・どのように家事を分担していくのか漠然としていたが、まずはセミナーで紹介されていた表を使ってみて、家族で話しながら、整理して見えるようにやってみたい。